事業区分
情報発信・収集、イベント

平成28年度　事務事業評価シート

事務事業名	身近な場所で楽しく体力アップ		所管	福祉部 介護予防・地域支援課

事務事業の概要

行政計画	事業NO. 168	計画事業名	介護予防の推進	事業の開始・終了年度
長期総合計画体系	［基本目標］ Ⅲ-1．健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり			
	［小　　柱］ （4）高齢者の地域での包括的な支援の仕組みづくり			［事業開始］ 平成１９　年度
	［施　　策］ ②介護予防・生活支援サービスの充実			［終了予定］ －　年度
根拠法令等	法令（義務）	〔法令等名〕	介護保険法	
事業対象	区内在住の65歳以上の方			
事業目的	高齢者へ介護予防に資する教室を提供することで、介護予防に関する基本的な知識や習慣を定着化し、自主的な介護予防活動を推進する。			
事業内容	トレーニング室のある7区民館を会場とし、高齢者が運動を体験する教室を開催。 ・定員5～10人の教室を10回1クールとして、前期・後期の2クール実施			
委託の有無	一部委託	委託内容	運動指導業務	
補助金の有無	国・都			

事務事業の実績

種　別	指標の名称	(単位)	目標値（２９年度）	２５年度	２６年度	２７年度
活動指標	教室数	教室	14	13	14	14
成果指標	参加者数	人	110	92	103	98

区分	項目	２５年度	２６年度	２７年度
決算額　（単位：千円）		2,174	2,405	2,421
事務事業コスト（単位：千円）	人にかかるコスト（人件費など）	3,409	3,401	3,208
	物にかかるコスト（物件費・維持補修費）	2,174	2,406	2,421
	その他のコスト（扶助費・補助費など）	0	0	0
	総経費	5,583	5,807	5,629
財源項目（単位：千円）	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）	28	31	29
	その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）	1,878	2,375	2,093
	一般財源（区負担額）	3,677	3,401	3,507

前回評価から改善した事項	座位での指導の他、家庭でもできるようなマットでの体操を実施した。

評価の視点

	評価	評価の理由
必要性	3	今後、高齢者人口が増加していく中、要介護状態にならないように元気なうちから介護予防活動を行うことは重要であり、本事業は区民にとって介護予防活動の1つの選択肢となっている。
効率性	3	トレーニングルームの広さによって定員数を変え、教室終了後も個人で継続していけるように教室運営を行っている。参加者も毎年8割以上で安定しており、効率性やコストに大きな変化はない。
手段の適切性	3	利用者に対して専門的な知識や指導技術による良質なサービスを提供しているが、他類似事業との関連性を考慮しながら事業整理を行う必要がある。
目的達成度	3	アンケート回答の結果、運動習慣の場として区民館を利用している者が15．9%、今後利用したいと回答している者が64．6%おり、運動習慣の定着に役立っている。

評価結果

［評価の理由］（区民生活への影響を十分考慮すること）

本事業は、高齢者の自主的な介護予防を支援するために必要な事業であるが、事業の効果の検証や他類似事業との関連性を考慮しながら事業整理を行っていく。

今後の方向性	
改善	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了